

島地川ダム

高瀬湖だより



桜の高瀬湖クリーンウォーク

4/9(土)に総勢76名で開催!



参加者の皆様



収集したゴミ



周辺案内説明



クリーンウォーク開始!

高瀬湖だよりに関する 問い合わせ先

発行者/国土交通省 中国地方整備局
山口河川国道事務所
島地川ダム管理支所
住所/〒746-0101
山口県周南市大字高瀬257
TEL(0834)67-2878
FAX(0834)67-2427
○ホームページ(山口河川国道事務所)
<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

島地川ダム



4月9日(土)に「桜の高瀬湖クリーンウォーク」を開催いたしました。この日の朝は、肌寒かったのですが、晴天に恵まれ気温も徐々に上がり、絶好のゴミ収集日よりでした。

桜の状況としては、満開時に開催が出来ると思っていたのですが、開催2日前(4月7日)に春の嵐が到来しました。そのため、桜が全て散るかと思われましたが、持ちこたえてくれたおかげで約七分程度残り、参加者の皆様の目を楽らせていました。

今回のクリーンウォークは要所でその場所の周辺案内があり、参加者の皆さまは熱心に説明を聞かれました。

収集したゴミの量は、大型のゴミ袋6袋分と土嚢袋1袋分とタイヤ2本となりました。

クリーンウォーク終了後は、希望者対象で、ダム見学会を行いました。

(ダム見学会の内容は裏面に)

ダム見学会 開催

4月9日(土)のクリーンウォーク終了後のダム見学会は11名の見学者があり、その内7名はお子様でした。

ダムの概要説明をした後に2班に分かれて見学会を行いました。ダム堤体内の見学時には、堤体内が涼しくて、薄着のお子様は「寒い」と言われていました。(堤体内の温度は年間通して約13度です) また、階段の勾配が急であり、踏み幅が狭いので、慎重に降りられていました。そして、ダム直下に着くと、ダムからの放流量とその音の迫力に驚かれました。特に今回は、2日前にまとまった降雨があったので、見学時の放流量は普段よりも多く、毎秒約6.0m程度の水が流れていました。管理支所内の機器の見学時には、観測機器やダム操作機器の説明を真剣に聞かれました。



放流水

ダム直下



ダム堤体内の階段

高瀬湖の春



フキ



タラの芽



ミサゴ

高瀬湖周辺には約670本の桜が植樹され、花見に来られる方が多いのですが、タラの芽やワラビ、フキなどの山菜を採取される方も多くおられます。山菜を採取される時は、足下に十分注意をし、怪我が無いようにお願いたします。

桜が散るとツツジやフジ、ウノハナなどの自生している植物が開花し高瀬湖周辺を色づけます。

また今年も、主に魚を捕食する猛禽類(タカの仲間)のミサゴの巣と、今年初めてアオサギの巣も確認しました。他の鳥類では、ヤマセミと猛禽類のノスリのつがいを確認しているのですが、巣までは確認できていません。高瀬湖周辺で繁殖していることを願います。



アオサギの巣

今年も元気に泳いでいます!

鳥地川ダムより下流に約4kmのところにある高瀬地区の「高瀬サンスポーツランド」周辺で、約40匹の鯉のぼりが今年も元気よく泳いでいます。

この鯉のぼりは、「高瀬の里保存会」が毎年4月中旬から5月上旬まで揚げています。また、毎年4月中旬には、高瀬サンスポーツランドをメイン会場にした「高瀬の匂をクイーン祭」が行われます。今年は4月17日(日)に開催されました。匂を「クイーンさい」というだけに、和田の特産品の販売、バザー、もちまき大会、タケノコ掘り、葉わさび醤油漬けづくり、その他には竹工作教室やポンポラボーリングなどのゲームがあり、大変賑わっていました。



◆◆ 編集後記 ◆◆

●はじめまして、今回の「高瀬湖だより」が私が担当して初めての発行となります。今回は、桜の高瀬湖クリーンウォークなどの情報をおとけしました。今後は、ダムやダム周辺の様々な情報を取り入れ内容の充実を図っていききたいと思います。引き続きご愛読をお願いします。
(新任 K・M)